



六桜花



令和4年度 第15号

初島小学校 学校通信
令和4年12月22日

音楽鑑賞会

12月12日、プロエレクトーン奏者の花野恵里さんによる音楽鑑賞会を行いました。曲は子どもたちがよく知っているゲームやドラマの曲などで親しみ深く、エレクトーンの機能をフルに使った迫力ある演奏でした。また、花野さんのトークがとても上手で子どもたちの心をわしづかみ。座りながら踊ったり、最後は5・6年生が体育館の後ろで踊り出すほどでした。中盤、サックス奏者の田又和彦さんが楽器の種類を紹介して「ルパン三世」のテーマを演奏してくれ、さらに、初小6年担任の田端教諭が「愛のカタチ」を熱唱しました。全身で音楽を楽しんだ午後のひととき、盛りだくさんでとても有意義な時間を過ごすことができました。鑑賞マナーとして、聴く態度や拍手の仕方、アンコールのタイミングなどもとても上手くできたと思います。



花野さんの演奏、素晴らしい！

サックスってこんな音なんだ。

田端教諭の歌声にうっとり。

体育館の後ろでダンス。

みんなからお礼のプレゼント。

合同学習

6年生と5年生の合同学習の取組が広がりつつあります。6年生と3年生の算数。まず、お互いに自分の課題に挑戦して、3年生は分からないところを6年生を頼って質問します。全校生徒75名はお互い名前も人柄もよく分かっているの、聞きやすいし、教えたりお世話しやすいようでした。

また、3年生と1年生は体育のなわとびで行いました。グループに分かれて、回し方や跳び方を3年生が教えます。1年生は縄跳びを跳べる子が1人しかいなかったのですが、少しの時間でほぼ全員が跳べるようになりました。

相手に分かるように説明することは案外難しく、教わる側も教える側も大変自分のためになる学習の一環となりました。



中学校体験

12月15日、箕島中学校の中学校体験に田鶴小学校、箕島小学校、港小学校と一緒に6年生が参加しました。最初は、体育館で中学校生活についての説明を聞きました。小学校と違う点、学年の人数は多いけど毎年すぐにみんな打ち解けて有意義な中学校生活を送れていること、4月からは有和中学校の新しい校舎や体育館での生活となることなど丁寧に説明をしていただきました。

その後、事前に希望をとってくれた授業体験に参加しました。英語、数学、美術、理科の4教科に分かれましたが、どの教科も楽しみながら取り組める内容で、あっという間に時間が過ぎました。

最後に、体育館で各部のキャプテンからの部活動紹介がありました。部活動の種類がとっても多く、運動部と文化部があることもよく分かりました。説明を聞いてどの部か決めた人はいるのかな。

初小は人数が少なめだけど、同じバスに乗って移動した港小学校の児童の皆さんとは、前もってオンラインで自己紹介などをして打ち解けていました。このような交流をすることでも、中学校生活への心の準備が整いつつあります。



港小6年生とオンラインで交流。元から知り合いだったようないい雰囲気。 授業体験。英語でクイズ。 数学は双六ゲーム。 美術は初めてのポスターカラー。

17日間の冬休み

～初小の子どもたちへ～

長かった2学期も終わりを迎えます。2学期の始めに、「人に言われたことだけをするのではなく、自分または自分たちで考えてどんどん新しいことにチャレンジする事を“主体的に行動する”そのような人を“主体性がある”とも言います。これは、これからの時代を生きていく上でとても大事な力なのです。この事を頭に置いて、何をどこまで頑張るとか、どんな自分になるとか、2学期の目標をたてて頑張ってください。」という話をしました。

自分の2学期の姿を思い返して「ぼく、私は、自分で考えてチャレンジしたか、できるようになったことはどれだけあるか」と自分に問いかけて下さい。今のみなさんならたくさん思い浮かぶはずです。人と比べなくて良いのです。自分は・・・で考えて下さい。

小学生の皆さんは、経験したり挑戦したりする中で自信が付いて、できることが増えて色々な力が付いていきます。そして、笑顔が増え、心も大人へと成長していくのです。

さて、17日間の冬休みは何を感じ、何を考えてどんな行動をする17日間にするのか。誰かに言われることだけをするのではなく、いつでもどこでも何事もよく考えて行動する皆さんでいて下さい。

どうか 中身がいっぱい詰まった冬休みになることを期待しています。冬休み中はケガや病気に気をつけて、1月10日にまた元気な笑顔を見せて下さい。

